

# シンビジウム

*Cymbidium*

ラン科シンビジウム属



主な品種  
インザムード・・・ふっくらやさしいピンク色。  
ディープインパクト・・・鮮やかな黄色。  
プリンセス・マサコ・・・淡いピンク色に紅の覆輪が入る。  
愛子さま・・・ふっくらやさしいピンク。

花色



出荷時期 11月～1月

## シンビジウムって？

シンビジウムは洋ランの代表格で、冬越しが容易であること、花つき、花持ちが良いことなどから人気、生産量ともに洋ランの中でトップを誇ります。花色、品種とも豊富で年末のお歳暮、正月年始の飾り花、卒業・入学などのお祝い事などに幅広く用いられています。

夏の高湿時期には山上げ栽培が行われ、株を高冷地に移動させ、生育を良くしたり年末の出荷調整を行います。三重県内では中勢地域に位置する青山高原が山上げ場所として利用されています。

シンビジウムの花言葉には「飾らない心」、「気取らない心」などがあります。部屋に飾って眺めるだけで心がリフレッシュされそうですね。

## 管理方法

ガラス越しの日が当たる室内で管理します。寒さに強いシンビジウムは温度の高い場所に置くくと花持ちが悪くなるので20℃以下で管理して下さい。植え込み材料が乾いたら水を与えます。夕方からの水やりは根が冷え込むので避け、午前中に行うようにします。汲み置いた水を1～2時間置き、室温と同じ温度になったくらいで与えて下さい。

シンビジウムは翌年にも花を咲かすため、花後そろった芽を2～3個残し、他はかき取ります。晩霜の心配がなくなったら戸外に出し、5～6月はよく日に当てて栽培します。夏は日除けをします。4～6月にかけて油粕と骨粉を与え、この間、水は多めに与えます。

主な産地・・・鈴鹿市、伊賀市